

第1回 シネマ・チュプキ・ショートフィルムコンペティション

入選5作品

アニメーション、ドラマ、コメディ、ドキュメンタリー…
5つのグランプリノミネート作品をご紹介します。



here AND there (2017年/4分)

監督：小光

こちらとあちら、あちらとこちら。
初夏のある日、3つの風景で起きる小さな出来事たち。

音楽：澤田怜奈 / 小山史記 音響：徳丸ゆいの

<http://komi2.tumblr.com>



Come va? (2003年/15分)

監督：池田剛

イタリアを拠点にヨーロッパ(チェコ、オーストリア、フランス)を旅しながら「人生で大切なもの」を現地の人たちにインタビューしていくドキュメンタリー。2003年公開映画のスピノフ作品。人々の表情が多くを物語り、クリスマス前の寒い季節に、カプチーノを飲んでホットとするような感覚に包まれます。

<http://kappafilms.net/>



なないろ (2015年/23分)

監督：黒田早紀

大きな家で一人留守番する主人公七海は、自分の寂しさを言葉に出来ずにお母さんを選んでしまう日々を送っていた。そんなある日、留守番する七海の誕生日をお祝いしに現れた不思議な女性“ナナ”は、『七色の言葉』を使って気持ちを伝える方法を教えてくれて……。子供達が伝える難しさに立ち止まった時、七色の言葉を使って自分自身をカラフルに表現してほしい、そんな願いを込めて作った作品です。

脚本：黒田早紀 撮影：糟谷麻奈 録音：中村美来



ゴーストゴイスト (2016年/4分)

監督：木場明義

ある日街の寂れた暮会所でひょんな事から初老のお客さんが店の留守番を頼まれる。そんなところに突然、怪我をしたテンピラが店にやってくるのであった。

脚本・撮影・編集：木場明義

<http://www.inazmasha.com>



Life must be easy (2014年/15分)

監督：駒形ミチヲ

2012年、TED Conferenceでジョン・ジャンダイ氏の話に興味を持ち、その1ヶ月後彼の本拠地を訪れた。彼は都会の生活を捨て、タイ北部で自給自足の生活を始めた。やがて共感を得た人々がタイ国内外から集まり、コミュニティへと発展。ジャンダイ氏は「現代人の生き方は複雑で過酷、もっとシンプルなのはだ」と説く。彼のセオリーには人が忘れた生き方の原型があり、彼等のインタビューから、自然を守る哲学を学んだ。

撮影・音楽：駒形ミチヲ 企画：駒形恭子

<http://www.michaelkomagata.com>

予告

ショートフィルム・コンペティション
なんと…第2回を開催致します!!

2018年9月、上映予定!

(5/31(木)作品募集〆切)



シネマ・チュプキ・タバタ

CINEMA Chupki TABATA

<http://chupki.jp.org>

JR山手線「田端駅」北口から徒歩5分
〒114-0013 東京都北区東田端 2-8-4
☎03-6240-8480